

## 平成20年度ODA予算 (政府全体の形態別事業予算)

平成20年4月  
(単位: 億円, %)

区 分	平成18年度			平成19年度			平成20年度		
	予算額	増減額	伸率	予算額	増減額	伸率	予算額	増減額	伸率
I 贈 与	8,442	793	10.4	6,317	▲2,125	▲25.2	7,301	984	15.6
1. 二国間贈与	5,045	▲144	▲2.8	4,845	▲200	▲4.0	5,000	155	3.2
(1) 経済開発等援助	1,682	▲83	▲4.7	1,636	▲46	▲2.7	1,588	▲48	▲2.9
(2) 貿易再保険特会繰入	48	28	140.0	25	▲23	▲47.9	24	▲1	▲4.5
(3) 国際協力銀行交付金	300	0	0.0	200	▲100	▲33.3	135	▲65	▲32.5
(4) 技術協力等	3,015	▲89	▲2.9	2,984	▲31	▲1.0	3,253	269	9.0
2. 国際機関への出資・拠出	3,396	937	38.1	1,471	▲1,925	▲56.7	2,301	830	56.4
(1) 国連等諸機関	651	▲20	▲3.0	629	▲22	▲3.3	599	▲30	▲4.8
(2) 国際開発金融機関	2,746	957	53.5	842	▲1,903	▲69.3	1,702	860	102.1
II 借 款	7,808	799	11.4	7,833	24	0.3	7,812	▲20	▲0.3
(1) 国際協力銀行	7,700	800	11.6	7,700	0	0.0	7,700	0	0.0
(2) その他	108	▲1	▲0.7	133	24	22.4	112	▲20	▲15.2
III 計(事業規模)	16,250	1,592	10.9	14,149	▲2,101	▲12.9	15,113	964	6.8
(参考) 回収金	▲4,886			▲5,246			▲5,764		
ネット	11,364	1,286	12.8	8,903	▲2,461	▲21.7	9,350	447	5.0

(注) 四捨五入の関係上合計額に不一致あり。

※ ODA事業予算には、上記のほか特殊法人等から独立行政法人化された機関が行う事業が見込まれる。

※ 上記における国際協力銀行交付金及び国際協力銀行については、平成20年10月以降における独立行政法人国際協力機構に関する予算を含む。

※ なお、おおよその暦年ベースでの事業量見込みに相当するものとして、上記ODA事業予算額に前年度補正予算額を含めたベースでみると、2008(平成20)年は約1兆5,900億円であり、2007(平成19)年の約1兆5,000億円に比べて約6%程度の増加となる。

(注) 上記は、一般会計ODA予算に円借款事業量、出資・拠出国債、特別会計予算、前年度補正を加えたものであり、ほぼ暦年ベースでの事業量見込みに相当。なお、これは予算計上額及び事業計画に基づいて予算段階において計算したものであり、債務救済を含まず、またDACに登録されるODA事業量(暦年)とはズレが生じる可能性がある。